

2015年6月19日

新規就航

日本初、ポーランドへの定期直行便就航のお知らせ！
～LOT ポーランド航空、成田＝ワルシャワ線新規就航～

LOT ポーランド航空(IATAコード:LO、以下LOT)が、2016年1月14日(木)より、下記のとおり成田＝ワルシャワ線に新規就航することとなりましたので、お知らせします。

LOTは、1929年に運航を開始した86年の長きに渡る歴史を有するポーランドのナショナル・フラッグ・キャリアであり、中央・東ヨーロッパ地域を代表する航空会社として、ポーランドと日本を結ぶ初めての定期直行便を就航することとなります。

LOTの成田＝ワルシャワ線は、これまで成田空港からのネットワークが少なかった中央・東ヨーロッパ地域と日本を結ぶ路線であることに加え、LOTのベースであるコンパクトなワルシャワ空港でのスムーズな乗り継ぎにより、ポーランド国内はもとよりチェコやハンガリーといった日本人のお客様に人気の中央・東ヨーロッパ地域への利便性が一層高まることが期待されます。

成田空港といたしましても、LOTの就航は、2008年以来約8年振りにヨーロッパ(極東ロシア除く)からの新規乗り入れ航空会社を迎えられるものであるとともに、新しい就航地点の拡大により、お客様にきめ細やかなヨーロッパ各地へのネットワークをご提供できることとなり、非常に喜ばしく思っております。

LOTの就航によりさらに充実する成田空港のネットワークをぜひご利用下さい。

記

→ 運航スケジュール 2016年1月14日(木)～、週3便運航

| | 便名 | 出発地 | 出発時間 | 到着地 | 到着時間 | 運航日 |
|----|--------|-------|-------|-------|----------|-------|
| 往路 | LO 080 | 成田 | 11:05 | ワルシャワ | 14:40 | 月、木、土 |
| 復路 | LO 079 | ワルシャワ | 15:00 | 成田 | 9:20(翌日) | 水、金、日 |

→ 使用機材 ボーイング 787-8

→ 座席数 252席(ビジネスクラス18席、プレミアムエコノミー:21席、エコノミークラス213席)

※詳細はLOT公式ホームページ(<http://www.lot.com/pl/en/>)をご参照下さい。

※政府の許可取得を前提とします。また、スケジュール等は変更となる場合があります。

以上

成田国際空港株式会社

〒282-8601 千葉県成田市成田国際空港内 NAA ビル

URL: <http://www.narita-airport.jp/jp/>WORLD
SKY GATE
NARITA

PRESS RELEASE

東京(成田)からワルシャワへノンストップ - LOT ポーランド航空から新たな直行便開設のお知らせです

ワルシャワ発信、2015年6月19日：

この度 LOT ポーランド航空は東京(成田国際空港、以下、成田と表記)～ワルシャワ(ショパン空港)間の路線を新規開設する運びとなりました。日本と中央並びに東ヨーロッパとを結ぶ初の直行便となります。成田発の初便就航日は2016年1月14日で、ボーイング787ドリームライナーを使用し、週3便の運航を予定しております。尚、本路線に関する発表は弊社 CEO セバステイアン・ミコシュにより全世界に先駆ける形にて東京で実施されます。

成田とワルシャワを10時間で結ぶ弊社のフライトは日本、そしてポーランド(並びに中央/東ヨーロッパ)双方の利用者の方々にとって最も利便性の高い路線となります。就航当初のスケジュールは下記を予定しています。

* 成田発: 月/木/土
LO080 NRT 11:05 発 - WAW 14:40 着

* ワルシャワ発 日/水/金
LO079 WAW 15:00 発 - NRT 09:20+1 着
(時間はいずれも現地時間)

(注: 上記は関係当局の認可を前提としています。)

尚、上記のスケジュールは西行/東行双方の利用者の方々にとってロンドン、リガ、プラハ、ブダペスト、ジュネーブ、コペンハーゲン、フランクフルト、パリ等を含むヨーロッパ圏内の他都市と短時間での接続を可能としています。

LOT ポーランド航空は、成田空港にとって約8年振りとなるヨーロッパからの新規乗り入れ航空会社です。新しい成田～ワルシャワ線は、日本とポーランドを結ぶ初めてかつ唯一の路線であり、日本及びヨーロッパ双方のお客様に更なる利便性を提供する便であると大いに期待されます。

今回の路線就航に際し、弊社 CEO のセバステイアン・ミコシュは以下のように述べています。
「今回の路線開設は日本並びにポーランドの両国間のトラフィックにとどまらず、ワルシャワ空港のハブを有効活用することで中央ヨーロッパ、そして東ヨーロッパ地域へ旅行されるの方々にとって(殊に快適性の度合い及び時間の短縮の観点から)今までにない利便性を提供させていただけるものと確信しています。東京はアジア地域における最も重要なビジネス拠点のひとつであり、同時に最も魅力的な観光拠点のひとつでもあります。両国間の交流は年々高まっており、今回ワルシャワ～東京間の直行便を開設する必然性は弊社が実施した市場調査等の結果からも明白でした。」

今回の路線は世界最新鋭の旅客機のひとつ、ボーイング787ドリームライナーを使い、キャビンを LOT エコノミー、LOT プレミアムと LOT ビジネスの3クラスに分けて運航いたします。

また、弊社では特にアジア圏からのお客様への対応(おもてなし)を主眼に置いた機内サービスを提供させていただきます。お食事には和食を、そしてIFE(機内エンターテイメントシステム)には日本からのお客様に楽しみいただける映画等を搭載いたします。
(注:IFE そのものがすべて日本語対応となるよう準備を整えております。)

弊社は2012年以降、日本貿易振興機構(JETRO)にサポート頂いております。日本市場が持つポテンシャルにつきましては同機構よりいただいた多くの貴重な情報をもとに精査を続け、この度、2016年度初めてとなるワルシャワからの新規路線の目的地として東京への直行便の開設を決断するに至りました。日本におけるビジネス拠点の拡充につきましても今後検討を重ねたく考えております。

また、今回の記者会見につきましても同機構より全面的な協力をいただいております。このサポートに深く感謝するとともに、今後ともこの良好な関係を維持し、そして発展させていただければ幸いに存じます。

2013年にポーランドから日本を訪れた旅行者の数はおよそ15,000人でした。これは2012年の実績に対し、45%ほどの伸びを示しています。また、中央ヨーロッパ並びに東ヨーロッパ地域全体から日本を訪れる旅行者の総数はおよそ136,000人に上ります。一方、日本からポーランドを訪れる旅行者の数は年間41,000人、また、中央/東ヨーロッパ地域全体へ訪れる旅行者の数はおよそ245,000人に上り、この数は最低でも毎年前年比2%以上の伸び率を示しています。

両地域を往復する利用客の方々は旅行者及び業務と後者の双方を含みます。現在ポーランドに展開する日系の企業の数はおおよそ300を数えます。この中にはJT、現在ポーランドにて発電所を建設中の日立製作所、薬品の生産ラインを持つ武田薬品、即席麺や冷凍餃子の生産ラインを持つ味の素といった企業を含みます。(注:現在ポーランドにて何らかの生産ラインをもつ日経企業数は80社を超えています。)
両国間の貿易も大変活発で、昨年度の実績ではポーランドから日本への輸出総額が7億ユーロ、日本からポーランドへの輸出総額が12億ユーロとなっています。

LOTポーランド航空は現在中央ヨーロッパ並びに東ヨーロッパを代表する航空会社となっており、前述のとおりワルシャワ空港のハブ機能を介しポーランド以遠の周辺地域に対しても最も効率のよい接続を提供しています。このハブ機能を有効活用することにより、日本との間におけるあらゆるジャンルの利用者の方々に利便性を提供させていただくことが出来るものと確信しています。

尚、今回の東京(成田)への路線は2015年度末までの間に進められてきた弊社の事業再構築プラン終了後、初めて開設されるルートともなります。このため就航自体は2016年の初頭となります。これを早めることが出来ないのは弊社が2012年にポーランド政府より受けた公的支援について2015年までの間、EUの規定に沿った補償措置をとる必要があるためです。(この期間中、弊社は新規路線の開設が出来なくなっていました。)

繰り返しになりますがこれから先、弊社の方向性はアジア地域へ向けての路線展開を進めることにあります。これは2012年に開設した北京線の成功によっても裏付けられていると感じています。

今回、新規路線開設の半年前に記者会見を開くことを決断した背景には日本の市場にしっかりとした営業体制を築く狙いもあります。弊社にとって東京(成田)への路線はアジア地域では北京に続く二番目の目的地となります。これは弊社がポーランド及びヨーロッパ市場のみならず、アジア市場全体においても“真に愛される”エアラインを目指したいという意思表示に他なりません。選りすぐりの乗務員並びに地上スタッフによる質の高いサービスは日頃よりビジネス等にて頻りに渡航をされる方々にもきっとご満足いただけるものと社員一同確信しております。